

平成 29 年度版

(H29.6.1 現在)

採用試験受験や採用等のよくある質問FAQ

1 市の特色、施策、人事等について 2

- Q 1 加須市の特色は何ですか。 2
- Q 2 加須市の主要な施策は何ですか。 2
- Q 3 加須市はどのような人材を求めていますか。 2
- Q 4 資格を活かした仕事はできますか。 3
- Q 5 職員の意見を直接施策に反映させるような仕組みはありますか。 3
- Q 6 加須市職員の男女別の人数はどうなっていますか。 3
- Q 7 自動車運転免許証は持っていたほうがいいですか。 3

2 採用試験について 4

- Q 8 採用試験申込書の裏面（エントリーシート）はどのように書けばいいのですか。 4
- Q 9 一次試験当日は、どのような服装で試験会場に行けばいいのですか。 4
- Q 10 国や県、他の市町村の採用試験や民間企業との併願はできますか。 4
- Q 11 障害があっても採用試験を受験できますか。 4
- Q 12 大卒でなくても上級試験を受験できますか。 4
- Q 13 他市町村の出身者は、受験が不利になりますか。 4
- Q 14 新卒でないと受験に影響がありますか。 4
- Q 15 保育士希望ですが、なぜ保育士と幼稚園教諭の両資格が必要なのですか。 5
- Q 16 一次試験について 5
- Q 17 二次試験について 5
- Q 18 採用予定人数は、増える可能性はあるのですか。 5
- Q 19 最終合格者は、すべて採用されるのですか。 5

3 採用後の処遇等について 6

- Q 20 勤務時間と休暇は、どうなっているのですか。 6
- Q 21 採用時の配属先は、どのように決まるのですか。 6
- Q 22 採用後の異動の周期、方法はどうなっているのですか。 6
- Q 23 採用後の新規採用職員研修はどのようなものがあるのですか。 7
- Q 24 昇任試験について 7
- Q 25 前職歴がある場合の給与はどのようになるのですか。 7
- Q 26 民間企業等職務経験者試験採用の格付けや給与はどのようになるのですか。 7

4 過去（H26～H28）の職員採用試験結果 8

1 市の特色、施策、人事等について

Q1 加須市の特色は何ですか。

A 加須市は、平成 22 年 3 月 23 日に加須市、騎西町、北川辺町及び大利根町（以下「1 市 3 町」という。）が合併して発足した新しい都市です。加須市は利根川の堆積により形成された平坦地で、古き良き歴史を残しながら都市機能が集積する市街地と、その周辺に広がる水と緑の豊かな自然に包まれた農村地域が調和する都市で、埼玉県の一部に位置し、都心から概ね 50km 圏内にあり、面積 133.30 km² 人口は約 11 万 3 千人（平成 29 年 4 月 1 日現在）です。

特に加須市といえば「こいのぼり」が有名で、毎年 5 月 3 日には利根川河川敷で全長 100m の世界一のジャンボこいのぼり遊泳を行っています。農業振興の面においては、コシヒカリや梨、いちじく、トマト、いちご、きゅうりの生産が盛んで、特に稲作においては、合併により作付面積・収穫量ともに県内一となりました。

また、商業観光の面では手打ちうどんが名物で、平成 24 年 7 月 3 日には市北部の渡良瀬遊水地が埼玉県内初のラムサール条約湿地に登録されました。

近年では、平成 28 年 4 月にボルタリング・ワールドカップを開催するなど、「クライミングのまち」として知られるようになりました。

Q2 加須市の主要な施策は何ですか。

A 市の将来像である「水と緑と文化の調和した元気都市かぞ」の実現に向け、①水と緑に包まれ、住み続けたい快適で安全・安心なまちづくり、②地域の資源を活かし、元気と活力にあふれるまちづくり、③参画と協働の力で育む市民が主役のまちづくりの 3 つをまちづくりの基本理念とし、利根川と穀倉地帯に代表される豊かな自然と奥行きのある歴史と文化により育まれた豊かな心と地域特性を財産として、市のまちづくりに活かすことを基本に、①健やかで豊かな心を育むまちづくり、②健康で安心して住み続けるまちづくり、③安全で快適・便利なまちづくり、④豊かな自然と快適な環境のまちづくり、⑤活力ある産業のまちづくり、⑥地域の力で自立したまちづくりを 6 つのまちづくりの基本目標として取り組みを進めています。

また、平成 29 年度は、加須市総合振興計画後期基本計画と加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略を積極的に展開していきます。

Q3 加須市はどのような人材を求めていますか。

A プロ意識や経営感覚、チャレンジ精神などの意識を持ち、説明力や傾聴力、発見力などの能力に富んだ、次のような人材を求めています。

- 全体の奉仕者としての使命と責任を自覚し、市民に信頼される職員
- 市民のニーズを的確に把握し、市民の立場に立って行動できる職員
- 高いコスト意識を持ち、成果重視の自治体経営に取り組む職員
- 広い視野と豊かな想像力を持ち、行政課題に積極的にチャレンジできる職員
- あくなき向上心を持ち、自己研鑽に励む職員

Q4 資格を活かした仕事はできますか。

A 資格や免許が必要な職員の募集については、専門職として試験区分を分けて実施されますが、欠員等の状況に応じて実施されますので、毎年募集があるとは限りません。ただし、専門職の募集がなくても一般職で受験することは可能です。

また、専門職試験は、資格や免許が既に取得済か、採用時までに取り得していることが採用の要件となりますので、注意してください。

なお、受験資格要件以外の資格の有無は合否に影響することはありません。

Q5 職員の意見を直接施策に反映させるような仕組みはありますか。

A 改革や改善を行うには、職員一人ひとりが改革や改善に意欲的であることが欠かせないため、事務効率の向上や市民サービスの向上などに資する事項に関し、職員から提案を募る「職員提案制度」により、職員の意欲の向上や考える職員の育成、組織の活性化を図っています。優秀な改善案を提出した職員又は組織は褒賞されます。

また、企画立案や調査研究への既成概念にとらわれない新たな発想の導入や女性目線の導入を図るため、毎年度、若手職員や女性職員によるプロジェクトチームを編成し、そのプロジェクトチームの研究結果を提言することにより、提言の翌年度予算への反映を可能にしています。平成 25 年度には、このプロジェクトチームの提言による国内初の「うどん条例」及び、うどんの日（6 月 25 日）が制定され、平成 26 年度は、加須市民の日（3 月 23 日）が制定されました。また、平成 27 年度は、男性職員の積極的な育児参加を目的とした、「イクメン休暇」を創設し、平成 28 年度は、加須市公式動画サイトの運営を開始しました。

更に、広く市行政に関することについて、自主的に調査や研究を行う職員グループの設置を促進するために、研究費の一部を助成するなどの支援を行っています。

また、市長と若手職員との意見交換会を年間 4 回開催しており、直接、行政のトップに意見を提言することができます。

Q6 加須市職員の男女別の人数はどうなっていますか。

A 平成 29 年 4 月 1 日現在、729 人の職員がいます。このうち男性は 442 人、女性は 287 人で、男女比は男性 60.6%、女性 39.4%です。

Q7 自動車運転免許証は持っていたほうがいいですか。

A 加須市は、1 市 3 町で合併したため、県内 7 位の面積となっています。支所はもちろんのこと、文化・学習センターや保健センター、図書館、公民館、小中学校などの施設が広範囲に散在していますので、自動車がないと移動できません。平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災時にも、全職員で民家に被災はないか市内をくまなく調査したり、普段から職員が交代で公用車による青色防犯パトロールを行っていますので、運転免許証は持っていたほうが望ましいです。

なお、採用時までには所持していることが望ましいですが、採用後に取得することでも構いません。

ただし、運転免許証が取得できない特別な事情がある場合は、この限りではありません。

2 採用試験について

Q8 採用試験申込書の裏面(エントリーシート)はどのように書けばいいのですか。

A 文字数の制限などはありませんが、申込書の枠内に収まるように書いてください。別紙の追加は認めません。

なお、記入した内容は、面接試験において利用させていただきます。

Q9 一次試験当日は、どのような服装で試験会場に行けばいいのですか。

A 夏季の期間でもあり、スーツ、ネクタイは必須ではありません。特に指定はないので、受験しやすい服装で構いませんが、筆記試験から試験が始まっていることを忘れないでください。

Q10 国や県、他の市町村の採用試験や民間企業との併願はできますか。

A 受験日程に問題が無ければ、国家公務員や他の地方公務員などの採用試験と併願は可能です。また、併願したことを理由に不利な取扱いを受けることはありません。民間企業と併願した場合も同様です。

なお、併願先で最終合格（内定）があり、併願先への就職を決めた場合は、できるだけ早く職員課までご連絡ください。

Q11 障害があっても採用試験を受験できますか。

A 受験資格を満たし、自力通勤かつ介助なしでのフルタイム勤務が可能であれば、どなたでも受験することができます。また、車椅子を使用している方は、受験会場の席の場所を考慮する必要がありますので、採用試験申込時にご連絡ください。

なお、点字での受験については、現時点では一次試験等の点字訳が難しいため、「活字印刷文による試験に対応できる」ことが受験の条件となっています。

Q12 大卒でなくても上級試験を受験できますか。

A 一般事務は、生年月日（昭和61年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方）、日本国籍を有する方及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方を受験資格としているので、それらの要件を満たしていれば、大卒でなくても上級試験を受験できます。

Q13 他市町村の出身者は、受験が不利になりますか。

A 受験資格を満たしていれば、受験や可否に関して居住地は関係ありません。なお、平成29年度採用職員25人中、市内出身者は11人、市外出身者は14人です。

Q14 新卒でないと受験に影響がありますか。

A 受験資格を満たしていれば、受験や可否に関して新卒か既卒かは関係ありません。なお、平成29年度採用職員25人中、新卒は11人、既卒は14人です。また、既卒14人中、民間等の正社員経験者は11人です。

Q15 保育士希望ですが、なぜ保育士と幼稚園教諭の両資格が必要なのですか。

A 加須市は、数多くの保育所（7 所）と県内一多くの幼稚園（13 園）を有している市です。保育士と幼稚園教諭との人事交流を行っており、将来的には、認定こども園が設置された場合にも備えています。

Q16 一次試験について

A 民間企業等職務経験者採用試験は、社会人基礎試験として職務基礎力試験（多肢択一のマークシート方式）、論文試験（1000 字）及び職務適応性検査（多肢択一のマークシート方式）を実施します。

他の試験では、教養試験（多肢択一のマークシート方式）、論文試験（1000 字）、適性検査（択一のマークシート方式）及び専門試験（多肢択一のマークシート方式）を実施します。ただし、一般事務の専門試験及び専門職の教養試験は実施しません。

Q17 二次試験について

A 一次試験合格者に対して実施します。上級試験のみグループワークを行います。また、全職種について、個人面接を実施します。

なお、保育士・幼稚園教諭（中級試験）については、絵本の読み聞かせとオルガンで課題曲を弾きながら歌っていただく試験があります。

Q18 採用予定人数は、増える可能性はあるのですか。

A 職員の総数は、加須市定員適正化計画に基づき年度毎に決まっておりますので、退職や欠員の状況に応じて職員の採用人数は変わります。現在の採用予定人数は、募集案内を作成した時点での定員の欠員状況によって決定しています。したがって、最終合格者が決まるまでの間に職員の退職などにより新たに欠員が生じる場合は、採用人数が増える場合があります。

Q19 最終合格者は、すべて採用されるのですか。

A 最終合格者は、試験職種ごと成績順に採用候補者名簿に登載され、成績順に採用案内を行います。採用候補者名簿は、原則として1年間有効です。採用の時期は原則として平成 30 年4月1日以降となります。また、職種によっては、補欠者を決定する場合があります。補欠者は、採用辞退者等により採用予定人数に欠員が生じた場合に限り成績順に繰上げ合格を決定します。

ただし、最終合格者となった場合でも、次に該当する場合は採用候補者名簿から削除され、採用されません。

- ①各職種に必要な免許（資格）取得見込みの人が、平成 30 年3月末までに免許（資格）を取得できないことが明らかになった場合
- ②健康診断の結果、心身の故障のため職務遂行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合
- ③採用試験申込書、資格要件等に虚偽又は不正があった場合

3 採用後の処遇等について

Q20 勤務時間と休暇は、どうなっているのですか。

A 勤務は、原則として月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までの7時間45分勤務となっています。ただし、土日夜間に関庁している図書館や文化・学習センター、公民館、保育所などは、市民サービスの観点等から、通常と異なった勤務時間が適用になっています。なお、時間外勤務は時期や部署によって異なります。

休暇は、年間20日（採用年度は原則15日）の年次有給休暇、疾病等の場合に与えられる病気休暇及び結婚・出産・介護・忌引等の場合に与えられる特別休暇、年末・年始（12月29日から1月3日まで）の休暇や夏季の期間の夏期休暇、育児休業などがあります。

Q21 採用時の配属先は、どのように決まるのですか。

A 一般事務及び専門職を問わず、職員の配置は組織全体の調整によるものなので、必ず希望どおりの職場になるとは限りません。採用試験申込書や面接試験などから、本人の能力と適性などを考慮し、配属先が決定されます。

なお、一般事務の場合、採用されると、税や環境、経済、建設、福祉、健康、教育など様々な部門に配属されることとなりますが、最初の配属は市民の方と直接接する機会の多い部署になることが多いです。

専門職の場合には、主にそれぞれの専門知識や技術に関連した場所に配属されます。ただし、欠員の状況から、例外的に他の職務に配属される場合もあります。

保育士及び幼稚園教諭の場合は、保育士又は幼稚園教諭のいずれかに採用されます。

【参考：平成29年度採用職員の配属先】

一般事務…市民協働推進課、市民課、税務課、収納課、環境政策課、資源リサイクル課、農業振興課、子育て支援課、健康づくり推進課、建築開発課、道路課、文化・学習センター、スポーツ振興課
社会福祉士…社会福祉課、障がい者福祉課、高齢者福祉課
保育士…こすもす保育園、わらべ保育園
幼稚園教諭…加須幼稚園、礼羽幼稚園、花崎北幼稚園、水深幼稚園、樋遣川幼稚園、騎西中央幼稚園、北川辺幼稚園

Q22 採用後の異動の周期、方法はどのようになっているのですか。

A 原則として3年から5年を目安に異動します。ただし、専門職は、長くなる場合もあります。また、毎年、職員個々の事情等をできるだけ考慮するために自己申告書により異動先を希望することができます（ただし、希望先に配属されるとは限りません。）。

Q23 採用後の新規採用職員研修はどのようなものがあるのですか。

A 例年、4月2日から1週間程度（職種により異なります）、所属での業務が始まる前に新規採用職員前期研修を受講していただきます。市長講話、福利厚生・給与、服務・地方公務員制度、市の現状と将来、市の財政、公務員倫理、文書事務、個人情報保護と情報公開制度、接遇、公共施設見学など、社会人、地方公務員又は加須市職員として必要な知識を習得するための科目を受講していただきます。

また、採用1年目は、4月の前期研修のほか、秋に後期研修を受講していただきます。市内の駅でのあいさつ運動やゴミの組成分析調査、窓口アンケート調査、市長との意見交換会、副市長講話などがあります。その他、専門職種毎の専門研修が配属先単位で行われます。

さらに、所属先の年齢に近い先輩職員が、新規採用職員の育成に関して必要となる指導・助言等を実施することにより、新規採用職員の円滑な職場適応を促進するとともに、新規採用職員が市職員として必要不可欠な知識及び能力を早期習得することを目的に「新規採用職員サポーター制度」を設け、あらゆる場面で新規採用職員をサポートできる体制をとっています。

また、採用年度以降も、職位に応じた研修、全職員を対象とした研修などさまざまな研修があります。外部機関への派遣研修もあります。

【参考：配属先単位での新人研修】

社会福祉課…社会福祉主事養成講習、ケースワーカー新任研修（春、秋）

高齢者福祉課…介護支援専門員実務研修、地域包括支援新任研修

健康づくり推進課…保健師として、県、保健所単位での新任研修。なお、所属先では、1年間プリセプターが付きます（前歴があってもプリセプターは付きます。）。

幼稚園教諭…新規採用教員として、園内研修（市主催）及び園外研修（県主催）

Q24 昇任試験について

A 民間企業等職務経験者試験で採用された職員を除き、採用時は原則1級（主事補級）に格付けされ、その後3級（主任）までは勤務年数により昇任していきます。4級（主査）、5級（主幹）の昇任は、採用の試験区分にかかわらず昇任試験を実施しています。

平成28年度実施の昇任試験結果は、主幹級試験に36人が受験し、合格者15人（合格率41.7%）、主査級試験に32人が受験し、合格者14人（合格率43.8%）でした。

Q25 前職歴がある場合の給与はどのようになるのですか。

A 採用の試験区分にかかわらず、大学等を卒業後に他の職場で働いていた場合など、働いていた期間の前職歴分が初任給に加算されます。

Q26 民間企業等職務経験者試験採用の格付けや給与はどのようになるのですか。

民間企業等職務経験者試験で採用された場合の採用時の格付け及び給与については、民間企業等での勤務年数を考慮して、1級ではなく、2級から3級の範囲のいずれかに格付けされ、給与は上記Q25の考え方で初任給が加算されます。

4 過去（H26～H28）の職員採用試験結果

（H29.4.1現在）

平成28年度実施の職員採用試験結果

職 種	申込者数	一次受験者数	一次合格者数	二次合格者数	採用者数	受験倍率
一般事務職	124	98	39	18	13	7.5
社会福祉士	10	7	6	5	3	2.3
土木	1	1	0	0	0	－
建築	0	0	0	0	0	－
保育士	37	32	18	10	2	4.0
幼稚園教諭					6	
社会福祉士(民間企業等職務経験者)	1	0	0	0	0	－
土木(民間企業等職務経験者)	0	0	0	0	0	－
建築(民間企業等職務経験者)	0	0	0	0	0	－
幼稚園教諭(民間企業等職務経験者)	5	5	4	1	1	5.0
合 計	178	143	67	34	25	5.7

平成27年度実施の職員採用試験結果

職 種	申込者数	一次受験者数	一次合格者数	二次合格者数	採用者数	受験倍率
一般事務職	124	100	35	19	18	5.6
保健師	2	2	2	1	1	2.0
社会福祉士	4	1	1	0	0	－
土木	2	1	0	0	0	－
機械	3	2	1	1	1	2.0
保育士	21	18	14	8	3	6.0
幼稚園教諭	18	14	10	6	9	1.6
保健師(民間企業等職務経験者)	0	0	0	0	0	－
土木(民間企業等職務経験者)	0	0	0	0	0	－
機械(民間企業等職務経験者)	0	0	0	0	0	－
合 計	174	138	63	35	32	4.3

平成26年度実施の職員採用試験結果

職 種	申込者数	一次受験者数	一次合格者数	二次合格者数	採用者数	受験倍率
一般事務職	81	68	24	11	8	8.5
土木	1	1	0	0	0	－
建築	0	0	0	0	0	－
機械	5	3	1	0	0	－
看護師	1	1	1	1	1	1.0
保育士	8	8	5	2	2	4.0
幼稚園教諭	11	11	6	2	2	5.5
土木(民間企業等職務経験者)	0	0	0	0	0	－
建築(民間企業等職務経験者)	3	3	3	2	2	1.5
機械(民間企業等職務経験者)	0	0	0	0	0	－
合 計	110	95	40	18	15	6.3